

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひとつむぎ高浜		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 1日	～	令和7年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 20日	～	令和7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職スタッフがいることで、個別療育が充実している。	専門職が非常勤スタッフのため、限られた日数の中で希望されるご家族の要望を満遍なく受け入れることができるか日程調整をしている。	個別療育の需要が高いため、日数を増やすことができるよう専門職の常勤スタッフの確保。
2	県外に事業所の本部があるため、県外からも様々な分野の講師に研修やイベント開催等依頼ができる。	今までに、制作活動(缶バッジやTシャツ作り)やダンス活動のプロに来ていただいた実績がある。	今後も子ども達が、興味を持てるような活動イベントを開催しプロの方と共に楽しむ機会の提供を検討する。
3	発達検査を弊所で行い、結果を基にした療育の実施。	定期的に発達検査結果の解説研修を実施している。	発達検査の結果を基にした療育の実施後、保護者にフィードバックする機会を持てるよう検討する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子どもが活動するには、活動部屋が足りなかったり狭い。	構造上の問題(建物)	現状の中で、いかに子どもたちが1人ひとりの活動を保障できるか、日々試行錯誤している。
2	子ども達1人ひとりに合わせた療育を提供したいが、なかなか難しいところがある。	スタッフ不足	スタッフの確保
3	年齢が上がってくると、男児には男性スタッフが必要と思われる場面もある。また同性介助が難しい点。	非常勤の男性スタッフは在籍しているが、常勤スタッフが不在。	男性スタッフの確保